

2013年
5月号

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行(No.70)

Mini-WAN

～三河港湾事務所だより～

TOP NEWS!

三河港振興会蒲郡地区委員会防災部会臨時総会を開催



総会の様子



講演の様子

3月25日、蒲郡商工会議所にて「平成24年度三河港振興会蒲郡地区委員会防災部会臨時総会」が開催されました。

臨時総会では蒲郡市長や防災部会長の挨拶の後、防災部会として、FAXによる情報伝達訓練、地区内企業への訪問(津波避難施設の見学)、連絡網の構築、防犯灯の設置や防災に関するシンポジウムへの後援等といった活動内容の報告がありました。

特にFAXでの情報伝達訓練結果については伝達の遅れがあったため「FAXは緊急を要する情報伝達にそぐわない」との意見があったとのことでした。そして「時間に余裕が持てる情報提供に絞る」「外部に出ている社員の安否の把握」「携帯電話による簡易な安否状況報告」といった課題も挙げられました。

引き続き、防災部会総会が行われ、「防災訓練計画」「防災対策を行っている自治組織への訪問」「連絡網の構築」「講演会等への後援」等の実施計画(案)が議題として提案され了承されました。

その後は「港湾における大規模地震・津波対策の現状について」(国土交通省港湾局海岸・防災課平井津波対策企画調整官)と「想定を超える災害にどう備えるか～3.11東日本大震災の教訓～」(群馬大学広域首都圏防災研究センター長・片田教授)の2つの講演が行われました。

講演を含めて3時間にわたる総会でしたが、出席された方々は終始熱心に聴講されていて、防災への意識の高さを感じられました。

蒲郡地区をはじめ、三河港の各地区では、このように防災・減災への取り組みが熱心に行われ確実に前進しています。当事務所でも、各地区での防災・減災に関する取り組みの紹介や支援を実施していきます。





初動対応訓練を実施!



4月16日、中部地方整備局管内において南海トラフ巨大地震を想定した初動対応訓練を実施しました。

この訓練は、災害時に対策本部の初動体制が円滑に執れるように対応の確認を行う訓練です。

訓練で実施した内容は下記のとおりです。

- ① 対策本部や対策支部の立ち上げ
- ② 発災後からの情報収集・伝達(防災ヘリからの発信、CCTVカメラの情報収集、管内事務所間のテレビ会議・電話連絡等)
- ③ 対策本部及び各支部で、それぞれの役割の確認



TV会議訓練の様子

16時に発災したとの設定で訓練を開始し、事務所内で対策支部を立ち上げ、対策本部への規定時間内での状況報告・TV会議での被害報告等を約1時間で行いました。

新年度となり管内の組織も新体制となったので、本番さながらの訓練を行い、災害時に円滑な対応ができるように真剣に取り組みました。



行楽シーズン突入特別企画★ナニコシみかわ考!?



33体の観音様の内の1体

当事務所の港湾業務艇に乗り港内の案内している時、蒲郡方向に向かって右側の堤防の上に、等間隔で観音様が建っているのが見えました。乗船された方にも聞かれたのですが、詳しくは知らなかったので調べてみました。

◎護岸観音(神野新田堤防上の観音像)

神野新田開拓(新田の堤防延長約12km)に際し、服部長七が考案した人造石を使用して築堤工事を行い、明治26年(西暦1893年)に潮止め工事を完了しました。完成した3号堤と4号堤(海に面する約6km)の堤防上の百間(約180m)毎に堤防の安全を祈願して33体の観音様と1体の大日如来像が建てられました。

ご興味を持たれた方は、港の観音様巡りを楽しんでみてはいかがでしょうか?
by 広報担当がっき〜

三河港湾ぎやらりー



作品No.7
謎の海上遊園地?
(衣浦港の臨海工業部)

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おおいに よくなれ みなと

0120-497-370

受付時間※/9:00~12:00と13:00~17:00

(土・日・祝祭日を除く)

※一部の地域を除きます。

国土交通省
中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1

TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地

TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>